女性活躍推進法に基づく

京都北都信用金庫行動計画

女性が管理職として活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のとおりに行動計画 を策定する。

1. 計画期間 令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間

2. 金庫の課題

課題 1:女性活躍を掲げて徐々に増加してはいるが、依然として管理職に占める女性の割合が低く、かつ管理職を目指す女性が少ない。

課題 2:男女ともに職場と家庭の両方において貢献できる職場風土づくり。

3.目標

目標 1:管理職に占める女性割合16%以上を維持する。

目標 2:女性労働者の平均継続勤務年数:男性労働者の平均継続勤務年数85%

以上を維持する。

4. 取組内容と実施時期

取組 1:女性がより高度な業務知識・スキル等を身につけるため、研修等に参加 を促すとともに、営業部門に積極的に女性職員を配置する。

- 令和6年5月 ~ 必要な研修の洗い出しおよび研修ニーズ把握に努める。
- 令和6年8月 ~ 外部研修や WEB 研修を活用しながら、派遣する研修を検討するとともに、営業部門への登用を考慮した人事異動案検討。
- 令和6年10月 ~ 実際に研修に参加させる。

取組 2:仕事と家庭の両立をはかるための働きやすい職場づくりと、管理職へのワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発。

- 令和6年5月 ~ 健康経営優良法人の取組を通じて、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発を強化する。
- 令和6年10月 ~ 育児等との両立支援に向けた育児休業制度の充実の検討、管理職向けの女性活躍に向けた研修や女性の健康保持・増進に向けた取組みを実施する。